

「枕崎市立別府小学校の駒水ヤンセ踊りの伝承活動の取組」

1. 学校名	枕崎市立別府小学校
2. 学年・人数	6年・28人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和6年10月25日（金）、10月30日（水）、11月1日（金） 別府小学校体育館 (2) 発表の日時・場所 令和6年11月6日（水）学習成果発表会・別府小学校体育館 令和6年11月24日（日）市郷土芸能大会・枕崎市市民会館
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事、伝統工芸品について	(1) 名 称 「駒水ヤンセ踊り」 (2) 由 来 由来については詳しく分かっていないが、駒水ヤンセ踊りは、枕崎市別府地区駒水集落に踊り伝えられている元々は男だけで踊る踊りである。 (3) 構成等 踊りは、大小鐘役4人、太鼓役2人、そして踊り役で構成され、踊り手は列をつくり、前後ペアになって踊る。中には、天狗やきつねのお面を着けて踊る役もいる。
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	○ 令和2年度より、今後の踊り手（女子の踊り手も含めて）の継承も見据え、別府小学校と駒水ヤンセ踊り保存会が連携して保存・継承活動に取り組んできた。また、別府小学校6年生の総合的な学習の時間の中に踊りに関する学習を位置付け、地域ぐるみで踊りを伝えていく体制を整えた。 踊りの継承者である児童らは、学校の学習成果発表会や市郷土芸能大会で踊りを披露し、地域の方々にも大変喜ばれている。
6. 取組の様子（練習状況、発表の場等）	  市郷土芸能大会の様子 学習成果発表会の様子
7. 感想・意見（参加児童生徒・保護者・保存会・教員等）	【参加児童】 ・ 駒水ヤンセ踊りは、動きが難しかったけど楽しかった。 ・ 色々な動きを丁寧に教えてもらって楽しかった。 ・ 面や衣装を身に付けることができ、普段と異なり楽しくできた。 ・ これからも地域の伝統行事を大切に活動が続いてほしい。